

やさしさ織りなす S A P P O R O

やさしいまち

2024. **1** No.259



特集 「チャレンジする」新春特別鼎談

● 子どもたちが地域で輝ける未来を考える

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。

まもりん
X(旧ツイッター)
更新中!



細部まで作り込まれた

雪像は圧巻!

#おさんぽまもりん

#中央区 大通公園

#さっぽろ雪まつり

発行・編集



社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

子どもたちが 地域で輝ける 未来を考える

特集

チャレンジする
新春特別鼎談



公益財団法人
さっぽろ青少年女性活動協会
こども若者支援担当部長
まつだ こう
松田 考氏



公益財団法人
さっぽろ青少年女性活動協会
市民参画課 係長
すがわら あつこ
菅原 亜都子氏

「若者」を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、私たち社会福祉協議会は他の支援団体と共に、未来を担う「若者」を守り、育んでいく責務があります。新たな年を迎えて、これからくる輝かしい未来を創造するにあたり、その中で生き生きと活躍する若者達の姿を願わずにはいられません。

この度の鼎談では、札幌市における数ある若者支援団体の中から「居場所づくり」と「ジェンダー」という観点を持って活動されているさっぽろ青少年女性活動協会の松田部長と同協会が受託する男女共同参画センターの菅原係長お二方にお話を伺いました。(聞き手は当会会長 福迫尚一郎)

福迫 「若者の居場所づくり」と「ジェンダー」それぞれの観点から、お二方が取り組まれている活動について伺います。

松田 2000年頃から「不登校」や「ニート」「引きこもり」などといった課題が顕在化し、危機にさらされる子どもたちが社会問題となっていくます。そこで「健全育成」という法人の従来の柱に加えて、子どもたちを福祉の対象として支え、援助するという活動の軸が生まれました。私は現在、そちらの取組に中心的に関わっています。

ここ数年は、家族と社会の間にある「いとこんち」という子どもたちの居場所づくりに取り組んでいます。

菅原 2016年から「ガールズ相談」というLINEを使った相談の受付を開始しました。公的機関への相談はハードルが高いかもしれないという不安もありましたが、実際は2週間で600件を超える相談が寄せられました。

相談は課題の発見につながりますが、私たちだけで課題の解決をすることはできません。同じ組織内の他部署や市内にある他の女性支援団体と連携をしながら取り組んでいる状況です。

また、当財団が札幌市から受託している「LiNK」(札幌市困難を抱える若年女性支援事業)では、月1回すすきのエリアの夜回りを行っています。

福迫 こうした支援がない



と、安心した生活が送れない現状があることを改めて実感します。現代の若者を取り巻く環境における課題について、どのように捉えていらっしゃいますか。

松田 昨今は、家族という存在の外側に、すぐ社会があるという状況のように感じます。一昔前は家族と社会の間には地域があり、ご近所さんや親族、友人などがいて、子どもたちが社会と直接対峙する前の緩衝材的な役割や育ちの場であったりもしました。

また、家族自体も単位が縮小化したことで課題を抱えやすく、課題を抱えたまま直接社会の目に晒されて対処しなければならない機会が増えてきていると考えています。

菅原 生涯に渡って女性ならではの困難というものはありますが、私たちの社会においては、特に思春期の女性がセックスや妊娠、出産などを、経験することで、本来守られるべき対象であるはずが、性的な存在とみなされたり排除されたりするという現実があるということです。

福迫 お話から熱い想いが伝わってきます。業務であるという以上に、お二方を活動に駆り立てる想いや原点のような体験があるのでしょうか。

松田 自身の経験の中に何か若者支援の原動力となる特別な出来事があるわけではなく、社会を変えてやろうという情熱に駆られているわけでもありません。

ただ、一日一日の出会い大切にしていますし、目の前にいる若者たちが今日も明日もハッピーに生きることができたら嬉しいと常に思っています。

共感
する育成
するつな
げるつな
げるチャレンジ
する組織を
強くする

しいて言うのであれば私の活動はこうした思いの積み重ねの上にあるもので、これからもそれは変わらないだろうと思います。

菅原 私も最初は自分が女性であるという当事者性であったと思います。特に若い頃は、女性であることが理由で不条理に悔しい思いをすることも何度もありました。ただ、今は自身の中に芽生えた責任感のようなものが原動力になっていると思います。

当財団に入職して約20年ジェンダーの問題に取り組んでも不平等という課題を解消するために活動を続けてきました。それでも北海道のジェンダーギャップ指数^(※1)は全国的に見てもとても低いのが現状です。

こうした状況を今の若い女性たちに未だに経験させてしまっているという申し訳なさや20年間取り組み続けて



きた者の責任として何とかしなければいけないという思いが日々の活動につながっています。

福迫 私ども札幌市社協は、様々な団体と共に地域福祉の推進に向けて日々取り組

んでおります。現在も企業の貢献活動とのつながりや居場所づくりなどの場面において、さっぽろ青少年活動女性協会様との連携は行われておりますが、今後の展開や新しいアイデアなどがあればぜひお聞かせください。

松田 「いとこんち」の取組を始めてみると、近所の家の方がおかずを届けに来てくれたり、町内会の役員の方が気にして寄ってみてくれたりと、「地域」を感じる出来事がたくさんありました。地域には、例えば里親制度に申し込んだりするとハードルが高いけど、ちょっとしたお手伝いならむしろ喜んでやりたい。と思っている方がたくさんいらっしゃるって、そうした方たちとのインフォーマルなつながりのきっかけを作り、広げていく取組をぜひ札幌市社協さんと一緒にやっていけたらと思っています。

菅原 2018年に起きた胆振東部地震の時、数日後に女性たちの困りごとの把握を目的としてLINE相談を開設したところ、単身女性から人生に対する漠然とした不安を訴える内容の相談が多く寄せられました。

普段から地域や関係機関の支援とのつながりがない中で、非常時だからと言って、いきなり漠然とした不安や

孤独感のような感情を地域に相談する、ということは困難でしょう。ただ、何もない時に相談したりすることはやはりハードルが高いので、「あったらラッキー」くらいのつながりを生み出す支援が増えればよいのではないかと考えています。

福迫 最後にそれぞれのテーマにおいて目指しているゴール、未来の姿についてお伺いしたいと思います。

松田 子どもたちには、日々ワクワクしながら過ごしてほしいと願っています。明日が来るのが待ち遠しい、将来に希望が持てる。そんな社会の実現に必要なことは、生まれてきた家庭に左右されず、どんな地域で過ごしてきたかに関係なく、「自分の未来は自分で選ぶことができる」という選択権を自分は持っているのだという実感だと思います。

菅原 「ジェンダー」の問題に取り組んできて、「家族」や「地域」という本来温かく包んでくれる存在が、むしろ本人の自己実現の壁となっている現実を目の当たりにしてきました。

ジェンダーに対する理解が進み、本人がどのような生き方を選択しようとも、そのことを理由とした偏見の眼差しにさらされることなく、心から応援し支えてくれる家族や地域、そして誰もが平等に生きたい自分を目指すことができる社会の実現を願っています。

福迫 私たち社会福祉協議会も地域と共に多様性のスピードに置いて行かれないよう、常に前に進み続けなければなりません。

引き続き多くの市民や支援団体の皆様のお力を借りながら、取組を進めてまいりたいと思います。本日は貴重なお時間を頂き誠にありがとうございました。

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会 会長

ふくさこ しょういちろう
福迫 尚一郎



ホームページに、鼎談の
詳細版を掲載しています。



(※1) ジェンダー・ギャップ指数: 世界経済フォーラムが、経済、教育、保健、政治の分野毎のデータを使用してウエイト付けしている男女の違いにより生じる様々な格差の指数。

ふくしを紡ぐ

ダブルケア

～子育てと介護を超えて～

Ka.ELLE(カ.エル)

代表

のじま

なるみ

野嶋 成美氏



ダブルケアとは

ダブルケアとは子育てと介護が同時期に重なることをいいます(狭義のダブルケア)。実際は3つ以上のケアが重なる、身近な人のケアが複数重なるなど、多重ケアや複合ケアもダブルケアです(広義のダブルケア)。少子高齢化や晩婚晩産化、生涯未婚率が増えている状況で、ダブルケアはますます増える現象です。

私のダブルケアと活動

2000年のお正月、実父が雪道で転んで頸椎を損傷、寝たきりになります。そのとき私は夫と幼稚園に通う子ども2人と横浜で暮らしていました。父の介護のため夫に転勤願を出してもらい、札幌へ引っ越します。途中母が倒れ両親の介護と子育ての時期もありました。母を看取り、父を看取り、子どもたちも成人し、2015年ダブルケアを卒業。そのタイミングに新聞でダブルケアという言葉を知り、今の活動につながっています。私の主な活動はダブルケアの勉強会やセミナーの講師など、です。2023年3月に武蔵野大学の教授など5名で『子育てと介護のダブルケア』を出版。またダブルケア月間の実行委員長も務めております。今後、広くたくさんの人たちにダブルケアを伝えるために活動を続けていきます。



『子育てと介護のダブルケア』表紙

ダブルケアを知ってみたい

言葉があることで、その現象は初めて世間に認知されます。ダブルケアという言葉があることで、初めて世間でダブルケアという現象が認知されるのです。ダブル



セミナーの様子

ケアを知ってもらい、現状や問題点への理解を深めてもらうことで、互いに助け合う環境ができてくることを望んでいます。

大切なのは思い

ダブルケアを知ってもらい、支援の輪を全国に広げるため、2022年より2月2日をダブルケアの日と制定、2月にダブルケア月間をオンライン中心に開催しています。活動費はクラウドファンディングで多くのご支援いただきました。毎年、全国から多くの団体・個人の方が参加し、ダブルケアに関するイベントを様々な形で開催されています。2024年は『ダブルケア「これまで」と「これから」～12年の軌跡と未来を語る～』をテーマにダブルケアという言葉ができてからの12年を振り返り、未来を考えていきます。みなさまのご参加、ご支援をお待ちしています。



ダブルケア月間ロゴ

お問合せ

Ka.ELLE(カ.エル)

<https://www.kaelle3.com/>



HPはこちら

ふくしを紡ぐ

子ども食堂の現状と課題

こども食堂北海道ネットワーク 事務局長 まつもと かつひろ
松本 克博氏



道内320ヶ所超・札幌市内110ヶ所超の広がりへ

2017年2月14日の北海道新聞特集記事で「札幌圏管内27ヶ所」と「子どもの貧困」という繋がりで子ども食堂が紹介されておりました。あれから丸7年、「子ども食堂」「地域食堂」はその数で道内約320ヶ所、全国7300ヶ所超と急速に裾野が広がっており、「食事提供」「子ども達の笑顔づくり」「多世代交流～地域活性化」「居場所」等の活動へ広がってきました。

まだまだ認知度が低い子ども食堂

この8月にもチカホで3日間、「こども食堂パネル展」を開催し道民、市民の皆様へ、理解協力、支援に繋げるべく活動を展開しましたが耳に聴こえてくる割に実態をお伝え出来ていない事に改めて気付く事となりました。子ども食堂、地域食堂のあり様はまさに「多様」でそれぞれの運営者さんの“個性”によって中身が創造されているのが現実の姿でもあります。この自由で自発的である事が急速成長の大きな要因でもと考えており、「衛生問題」「経済的問題」にも一つ一つの運営団体がまさに自覚を持って取り組んで頂いております。

他方、2020年からの「コロナ」での激変！「消費低迷」「廃棄ロス削減」「社会的課題」「SDGS」等の大きなうねりの中で道内事業者様の大きな変化を創出する事になり、「子ども食堂」「地域食堂」への支援に大きく舵を切って強化されていくキッカケにもなりました。「お弁当支援」「食材支援」「居場所づくり」へ連動する様々な「繋ぎ」「繋がり」が生まれました。素晴らしい地域の底力を視た思いが致します。

共有・共感・協同で地域の底力を更に強め！広めましょう！

私たち北海道ネットワークは一つでは弱く小さな発信力でもスクラムを組むことでより大きな発信源となれる様、今までも「学習と交流」を第一に「繋がる」をテーマに掲げ活動してまいりました。「社協」「ボランティア」組織

さんに支えてもらいながら運営をされている「子ども食堂」「地域食堂」もこの3年増え続けております！是非とも近所のこども食堂を一度訪ねてみてください！子どもの健全な成長は大人の責任！子ども達への税の有効な活用は最も優れた公共政策！を確信しこれからも沢山の道民、市民の皆様と繋がり続けて参ります！こども真ん中社会は札幌から！これからも様々な活動で市社協様と連携を強化させて頂ければと存じます！宜しくお願い致します！



10周年ワークショップ



チカホパネル展



日ハムBBQイベント～あじさい食堂

お問合せ

こども食堂 北海道ネットワーク
札幌市白石区菊水3条4丁目1-3
こくみん共済COOP北海道会館4F
TEL:011-841-8601



HPIはこちら



まもりん だより

社協をお気軽に
ご利用ください!



アトリウムイベント

この記事へ
お問い合わせは
総務課へ

社会福祉総合センター1階アトリウムでは、日頃の生活や健康づくりに役立つ講座や雑貨・お菓子の販売など様々な催しを予定しています。お申し込みが必要な講座もありますが、お申し込みなしで当日ご参加いただける講座もございますので、会場でお待ちしております。～令和6年3月末までの予定～

知っ得ひろば

高齢者が安心して生活するために必要な知識を学びます。



日時

毎月第1・3火曜日 11時30分～
5・6・7・9月の第1・3火曜日 13時30分～
(どちらも30分程度)

やさしさっぽろ手話講座

あいさつや季節の表現など、楽しみながら簡単な手話を学びます。手話講座で学んだことを生かして、手話検定を合格した受講者の方もいらっしゃいます。



日時

毎月第2・4火曜日 11時00分～(30分程度)

てづくりマーケット

障がい者の作業所などによる雑貨やお菓子の販売を行います。



日時

火・水・金曜日
11時00分～14時00分(祝日を除く)

やさしさっぽろ健康講座

認知症予防や介護予防につながる知識を学ぶとともに、健康体操や健康チェックなどを体験できる楽しいメニューもございます。



日時

毎月第2木曜日 11時30分～(30分程度)



この記事へ
お問い合わせは
自立
支援課へ

日常生活自立支援事業についてのご紹介

この事業は認知症や知的・精神障がいなどにより、一人では日常生活を送ることに不安のある方が、地域で安心して暮らせるよう、利用する方の権利擁護や自立支援を進めています。支援内容としては、福祉サービスの利用にかかわる手続き、情報提供の他、日常的な金銭管理や財産保全(貸金庫で重要書類等をお預かりする)など、利用を選択できるサービスも提供しています。利用に関する詳細は、お住まいの区の社会福祉協議会、または札幌市社会福祉協議会自立支援課までお問い合わせください。



実際の支援の様子

この記事へ
お問い合わせは
広報
戦略室へ

わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2023～

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？



第6回の講師
医療法人 札幌手術センター 札幌麻酔クリニック 院長
金谷 憲明 氏



第7回の講師
野村證券株式会社 札幌支店 ウェルス・パートナー課
唐木 理紗子 氏



- 日 時** 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分(質疑応答30分程度)
- 費 用** 無料
- 会 場** 大研修室(札幌市社会福祉総合センター 4階)
- 定 員** 150名程 先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)
- お申込み** 随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)

申込みは
こちらからどうぞ



開催日	内 容	講 師
令和6年 1月24日(水) テーマ「財」	遺志を継ぐものPartⅢ おひとり様の終活～事前に準備できることは？～	房川・平尾法律事務所 弁護士 平尾 功二 氏
2月28日(水) テーマ「才」	こんにちは「人生100年時代」 ～終活は生きるヒント～	元北海道新聞編集委員 フリー記者 福田 淳一 氏



SHAKYO TOPICS

今月のトピックス

札幌市保養センター駒岡

皆様に安心して過ごしていただけるやさしい施設です。

当センターでは、ケアマネジャーなどの介護専門資格者が、介助や介護相談等に対応しますので、高齢の方や障がいのある方にも快適かつ安心してご利用いただけます。

また、館内はバリアフリーとなっており、各所に福祉用具を設置しているとともに、入浴に介助が必要な方のための専用室もございます。



ロビー

洋室



大浴場

レストラン

施設情報

札幌市保養センター駒岡
札幌市南区真駒内600番地20
TEL 011-583-8553



HPIはこちら

どんな活動ができるの？

保養センター駒岡では
こんな利用ができます。

日帰り宴会

10時～16時、17時30分～20時。大広間、中広間、和室があり、人数に合わせて宴会場をご用意いたします。

レストラン

11時～16時（ラストオーダー 15時30分まで）。麺類や丼物、定食など各種メニューをご用意しています。

売店

8時～20時。お土産や珍味、地元農家で採れた野菜、障がい者支援施設が作成した雑貨類などを取り揃えています。

宿泊

宿泊室は、16室。和室、洋室、和洋室があり、チェックインは13時、チェックアウトは10時です。

日帰り入浴

10時～20時。
フェイスタオル（販売）、バスタオル（貸出）もご用意しています。

マージャン

10時～16時。
電動卓5卓、手積卓5卓。
宿泊者は23時までご利用できます。

いきいきふれあい講座

陶芸やヨガなど新たな趣味活動を始めた方が集まり開催しています。例年2月頃募集しますので、ぜひお申込みください。

社協♥INFORMATION

※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止または延期になる可能性があります。
※当日はマスク着用、手指の消毒など、感染症対策へのご協力をお願いします。

福祉除雪地域協力員募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がいのある方を対象に、道路に面した住宅の出入口部分と玄関先までの通路(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・企業・団体等を募集しています。



活動内容

活動期間 令和6年3月20日(水)まで

除雪日時 道路除雪が行われた日の12時頃まで(原則1日1回)

除雪範囲 出入口部分は概ね1m50cm
敷地内は歩行に支障のない概ね幅80cm

担当世帯 1世帯から可。
1世帯の除雪を複数の方で担当いただくことも可
※地域によっては担当していただく世帯がない
場合がございますので、予めご了承ください。

活動費

活動期間終了後(3月末)、活動期間に応じた活動費をお支払いいたします。

※1月から活動の場合1世帯につき15,750円

※2月から活動の場合1世帯につき10,500円

<お申込み・お問い合わせ>

地域福祉係・各区社会福祉協議会



▲お申込みはこちら

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや、外出時の付き添いを行う「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

ほっ・とプラザ登録説明会

日時 ①令和6年1月16日(火)
②令和6年2月15日(木)
③令和6年3月15日(金)
いずれも9時30分～13時00分

場所 札幌市社会福祉総合センター
①③3階 第3会議室 ②3階 第2会議室

対象 有償ボランティアに関心のある方

費用 入会金 1,200円

お申込み開始日 ①受付中
②③令和6年1月11日(木)

<お申込み・お問い合わせ>

ほっ・とプラザ



▲詳しくはこちら

大人のための朗読会



日時 令和6年2月17日(土) 13時30分～
会場 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室
参加費 無料
定員 計150名(先着順)
予定内容 フリーアナウンサーの田中隆子さんによる文芸作品等の朗読
申込開始 令和6年1月16日(火) 8時45分から

<お申込み・お問い合わせ>

情報センター資料室

TEL:011-614-2001 FAX:011-615-2666



▲詳しくはこちら

情報センター資料室発!
福祉関係者に
おすすめの一冊

『対人援助職に効く人と折り合う流儀』

竹田 伸也 著/中央法規出版 定価/2,420円(税込価格)

「居心地よい職場づくり」をテーマに、心理的安全性を保障する環境の整え方について解説。「頑張りすぎてしまう」「失敗ばかりしてしまう」といった個人的な悩みから、「苦手な人への接し方」「新人への指導」など対人関係の問題まで、小さな一歩を踏み出して、スローペースで人間関係に臨むための考え方を提案します。



情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。



今月の 社協のひと



変わりゆく状況に対応 できる自分になる職場

きっかけはボランティア

私は釧路で生まれ、小学校3年生の時に札幌に引っ越してきました。それ以降はずっと札幌で生活をしています。

高校卒業後、しばらくの間は家の自営業を手伝っていましたが、自宅の近くにグループホームや授産施設が多い地域であったということもあり、ボランティアに参加してみたことがきっかけで福祉の世界に足を踏み入れました。

ボランティアでは障がいのある方のレジ打ちのサポートする活動などを通して、今まで全く知らなかった「福祉」に関心を抱くようになりました。

障がい者支援から高齢者支援へ

ボランティアの経験を通して福祉をもっと学んでみたいと思い、24歳の時に福祉の専門学校に進学。介護福祉士の資格を取得し、卒業後は北広島市にある身体障がい者の施設へ就職しました。

仕事は楽しく、やりがいのあるものでしたが、腰痛を患ってしまったことからやむを得ず退職。しばらく療養をしていたのですが、体力的にも回復し、次の仕事を探していたところ、現在働いている東老人福祉センター（以下、「センター」）の採用試験を受け、平成20年11月にデイサービスの介護職員として現在の職場に転職しました。

その後、平成23年4月には同施設で事務職員として主に経理業務を担当し、平成25年4月にはデイ相談員として勤務しました。令和2年4月からは副館長となり今に至ります。

利用者の方の生活を支える

センターはデイサービスセンターを併設しており、どちらも多くの方に利用いただいています。

皆さんに楽しく通っていただいている場所ですが平成30年の北海道胆振東部地震の際は全機能をストップせざるを得ない状況となりました。この時は、ライフラインが遮断されたことからデイサービスセンターの閉鎖に伴い、利用する予定の方に連絡を取り、しばらく利用ができなくなることを伝えました。電話で連絡がつかない方に

座右の銘

「志」のない知恵は、
翼のない鳥に等しい

PROFILE

いわさき あみ

岩崎 亜美

東老人福祉センター 副館長

入職日

平成20年11月

休日の過ごし方

ライブに行く！
ライブのない日は美術館に
出かけたり、映画を
見ている。

は実際にご自宅に行き、状況を説明。いずれも、利用者の方の様子から安否確認も兼ねての対応でした。

また、休館中もセンターまで足を運んでくれる方も多く「そろそろやっているかなと思って…」という言葉を書くたびに、利用者の方の生活の中で当たり前にあるものの1つになっていることを感じることができました。当たり前についてでも利用できる場所を提供することが利用者の方が安心して生活しやすい環境につながるのだと感じます。



嬉しくもあり緊張する言葉

私の職場では利用者の方からの「ありがとう」という言葉が日常的にあふれています。

利用者の方にお茶を提供した時、ドライヤーがけている時、窓口にいらっしゃる方に「〇〇さんおはようございます」とお声がけした時も、「名前覚えてくれたの。ありがとう」と言ってくれたことがあります。

私たちは特別なことをしているわけではありませんが、こんなにも「ありがとう」という言葉をかけていただくことは仕事をするうえでモチベーションとなりますし、これこそが福祉の仕事ならではの魅力だと思います。

反面、福祉の仕事は正解もゴールもなく、制度自体も日々変わるものだからこそ、自分で学んでいく姿勢を大切にしていかなければ変わりゆく状況に対応できません。常に自分を変えていく意識を持ちながら仕事に取り組み、利用者の方からいただく「ありがとう」の言葉に見合うだけのことをしなければならぬと日々気が引き締まる思いです。

これから就職を考えている方（学生の方）へのメッセージ

異なる職種や年代がそれぞれの能力・経験・知識を生かしてチームワークを発揮できる職場です。プライベートの時間もしっかりとれるので推し活もできますよ！あなたもぜひ一緒に働きましょう！



札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～



脳卒中、心臓病、がんの三大疾病と
運動器疾患を中心とした高度急性機能



社会医療法人 孝仁会

札幌孝仁会記念病院

理事長 齋藤 孝次
院長 入江 伸介

011-665-0020(代)
札幌市西区宮の沢2条1丁目16番1号
<https://sap-kojk.jp>



『北海道をDXで元気に！』

中小企業の皆様がDXを推進する際に課題となっている
「人材不足」の部分をサポートするため、われわれコンソーシアムメンバーが
「必要人材」となりハンズオン（伴走型）で「生産性向上」と「稼ぐ力」
を意識したDXを推進します



北海道DXコンソーシアム

HOKKAIDO DX CONSORTIUM

広告/株式会社ドコモビジネスソリューションズ

まずは
ご相談を！



TEL : 0120-966-830

Mail : info@matchpoints.or.jp

人とのつながりによる魅力あふれる未来社会の創造

- 青少年の健全育成と社会参加に関する事業
- 市民活動の振興に関する事業
- 社会教育の推進に関する事業
- その他法人の目的達成のために必要な事業

SYAA

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

FOREOPTIMIST®
Investing in Dreams

全ての女性と女兒が
幸せに生きることができるように

ソロプチミストの原点は
奉仕です

- ・暴力などで困っている人を助けたい
- ・奉仕を実践している方を応援したい
- ・教育の機会を与えたい

身近におられましたら
ご相談ください

国際ソロプチミスト札幌中央 事務局 ☎ 090-3390-0037

安心・安全・信頼

あなたの行きつけ
美容室は
美容組合加入の
お店ですか？

あなたのキレイをつくる
BEWAY札幌美容協同組合

札幌美容組合

●各種プランご予約承り中
インターネット予約によるお得な宿泊プランもご用意しております。
[ホテルノースシティ](#)

◆宿泊 ◆宴会 ◆会議 ◆法要

ホテルノースシティ

〒064-8645 札幌市中央区南9条西1丁目 TEL:011)512-9748
<http://www.northcity.or.jp>

地下鉄南北線中島公園駅より徒歩2分
地下鉄東豊線豊水すすきの駅より徒歩5分
JRさっぽろ駅南口よりタクシー10分

ご寄付ありがとうございました

札幌市協は、「税額控除対象社会福祉法人」です。



詳しくは
こちら

2023年 9月 4日 山本 聡様	10月 5日 札幌市保養センター駒岡陶芸教室「陶寿房」様
9月 8日 ふしこGYMU様	10月 8日 プロスピート様
9月13日 谷 雅弘様	10月12日 匿名希望の方
9月19日 武藤 尚史様	10月12日 フラワーショップ 花れん様
9月20日 株式会社インブルーミー様	10月16日 匿名希望の方
ネスレ日本株式会社様	10月17日 セブンイレブン・ジャパン札幌地区事務所様
丹野 千枝美様	10月18日 明治安田生命保険相互会社様
9月25日 札幌オーナーズ株式会社様	10月25日 札幌オーナーズ株式会社様
9月26日 札幌PM株式会社様	10月26日 絆の会 代表 翔扇 寿啓様
10月 2日 山本 聡様	札幌PM株式会社様
趣味のサークル様	

※写真撮影時のみマスクを外しています



プロスピート様



セブンイレブン・ジャパン札幌地区事務所様



札幌市保養センター駒岡陶芸教室「陶寿房」様



明治安田生命保険相互会社様



株式会社インブルーミー様



絆の会 代表 翔扇 寿啓様

内部広報 「今日のイネ!」より

「今日のイネ!」とは

職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



つなげる

投稿者: 保養センター駒岡 南区社会福祉協議会 南エリア統括

保養センター駒岡で4年ぶりに開催されたこまおか秋まつりでは、たくさんの方のボランティアさんや地域の方の協力をいただき予想を上回るお客様に会場いただきました。
今後ともたくさんの方が笑顔になれるようなイベントを企画したいと思います。

投稿者: 豊平エリア統括

事業所の近くにある葬儀会社「おくりびとのお葬式」様にホームヘルパーと福祉除雪協力員の募集ポスター掲示と豊平区全事業所を掲載したパンフの配架協力もいただいております。
福祉除雪の地域協力員やホームヘルパーが担い手不足という深刻な課題に直面しており、企業等の社会貢献の力を借りながら、応募してくださる人が1人でも増えてくれたらと切に願っております。



組織をつよめる



つなげる

投稿者: 地域福祉課

札幌市見守り協定事業者様から「事業者による見守り活動と地域との連携について」をテーマにご報告いただきました。このフォーラムをきっかけに、地域と事業者との連携がさらに進むことを願っております。

パズルで脳トレ!

難易度
★★★★

二字熟語パズル

まわりの漢字と合わせると二字熟語が出来るように、①～⑤に入る漢字をそれぞれお答えください。

①～⑤に入れた漢字を組み合わせることができる五文字の言葉は何でしょうか?



答え

答えは
次号に
掲載!

制作協力: 社会福祉法人 深仁会 法人本部 地域支援事業推進課
NPO法人 シーズネット「脳活塾」 塾長 柿沼 英樹

問い合わせ先一覧

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター 3階
＜代表＞ 電話: 614-3345 FAX: 614-1109

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール… 614-3345
職員課… 623-0010
経営財務課… 614-3343
情報センター資料室… 614-2001
社会福祉総合センター… 614-2948

●地域福祉部

地域福祉係… 614-3344
生活福祉係… 614-0169
札幌市共同募金委員会… 614-3532
ボランティア活動センター… 623-4000
ほっ・とプラザ… 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター… 623-2415
成年後見推進センター (成年後見推進係)… 624-6901
自立支援係… 633-2941

●施設福祉部

施設福祉係… 614-1002
養護老人ホーム長生園… 614-1171
札幌市保養センター駒岡… 583-8553

●在宅支援推進部

介護事業課… 623-0001
地域包括課… 623-4021
調査課… 623-4022

中央区社会福祉協議会… 281-6113
北区社会福祉協議会… 757-2482
東区社会福祉協議会… 741-6440
白石区社会福祉協議会… 861-3700
厚別区社会福祉協議会… 895-2483
豊平区社会福祉協議会… 815-2940
清田区社会福祉協議会… 889-2491
南区社会福祉協議会… 582-2415
西区社会福祉協議会… 641-6996
手稲区社会福祉協議会… 681-2644

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になれます。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。 <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



11月号「パズルで脳トレ!」の答え: ⑥ほしがた→⑩たいよう→①ういるす→③すぎやき→④きんぼし→⑤しんぞう→⑨うちぶた→⑥たけやうり→⑩りようこう→⑦うりこむ→⑨むりそく→③くまたか→⑨かせいふ→⑪ふんすい→⑥いそやけ→⑩けいよう→④うちわ→②わくさ→⑨さんぱつ→⑫つばめ